

令和6年7月14日

令和6年 山梨CATV自主放送番組審議会議事録

1. 開催内容

令和6年山梨CATV自主放送番組審議会は7月9日(火)、山梨ビル5階会議室において、委員5名が出席し開催しました。

会議では自主放送の現況報告があり、その後、「山梨CATV放送基準の改正について」と、「自主放送番組審議会規定の改定について」、ほっと山梨「霊岩寺 万力穴観音祭～33年に一度の本開帳～」(令和6年3日8日放送)、まるごと山梨市(令和6年6月7日放送)について審議が行われました。

2. 出席者

・山梨CATV自主放送番組審議会委員

三枝智文 会長

藤巻真史 委員

雨宮武彦 委員

古屋翔太 委員

渡辺真由美 委員

・山梨CATV

中村昌訓 会長

中村昌二 代表取締役

中澤忠仁 制作部部长

石原直樹 制作部副部长

山本有希子 制作部主任

辻拓也 制作部員

遠藤紀美子 制作部員

3. 審議内容

① 山梨CATV放送基準の改正について

社会の変化、特に人権意識の一層の高まりや、価値観の多様化に対応すること、アニメーション等の映画手法にコントラストの強い点滅HDRに対する規定を盛り込んだものなどを目的として「山梨CATV放送基準」の改正を行う事となりました。

その改正内容の説明を行い、番組審議会から「妥当である。」との回答をいただきました。

② 自主放送番組審議会規定の改定について

自主放送番組審議会規定の第3条の4項が「会長は審議会を総理する」とありましたが、現在の審議会では会長が議長を行っておりますので「会長は、議長として審議会の議事を整理する。」に改正を行う事となりました。その改正内容の説明を行い、番組審議会から「妥当である。」との回答をいただきました。

③ 番組についての意見・感想

(1) ほっと山梨「霊岩寺 万力穴観音祭 ～33年に一度の本開帳～」

(令和6年3月8日放送)

委員からの主な意見

- ・霊岩寺にこれだけのものがあることを知らなかった。
- ・番組の中で霊岩寺の歴史の紹介をしたら、もっと良かった。
- ・この催しを知らずに視聴し、疑問に思ったことをインタビューで聞いていたので、番組を最後まで見て勉強になった。
- ・地域のことが知れてよかった。
- ・ナレーションや音楽のタイミングなど、考えられていてとてもわかりやすかった。
- ・霊岩寺が33年に一度の本開帳を行うことを知らなかったので、催しの前に告知をしてもよいのでは？
- ・次の17年後の中開帳まで、ご本尊が開くことが本当はないのか、年数は正確に数えられているのかなど調べて番組などにしたら面白いかもと思った。

(2) まるごと山梨市（令和6年6月7日放送）

委員からの主な意見

- ・市内の各地区の出来事を放送してもらってありがたい。
- ・話題と話題の切り替え時にメリハリがあった方が良かった。
- ・ポイントのところでテロップを入れてほしい。
- ・プロ野球選手が少年少女に教える野球教室が山梨市で行われていることを知らなかったなので、知ることができてよかった。
- ・子供の行事などを放送しているのでよく放送をみている。

その他、自主放送番組などについての意見

- ・市内の若い世代が見る地域の番組を作ると郷育とかにもなるのでは。
例えば高校の放送部などと協力してユースアイデアプロジェクトみたいなものを作って、山梨市の魅力を表に出しましょう、みたいな番組を作ってもよいのでは。そういう関りをした方がよいのでは？
- ・都会から訪れた人に、山梨市がどういう所かわかる紹介番組（30分くらい、若い人の感性・視点で）などを自主放送で流してほしい。
- ・CATV 主催の中高生対象の放送コンテストを実施してみるのも面白いのでは？
- ・市内のお寺紹介番組とか制作しても面白いのでは？
- ・県内のケーブルテレビの放送などを県外にも放送してもらえれば、もっと番組の価値がでるのでは？

以上